

2024年11月13日

日本銀行松山支店

## 愛媛県金融経済概況

### 1. 概観

愛媛県の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、基調としては持ち直している。

すなわち、個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。設備投資は、増加している。公共投資は、高水準で推移している。こうした中、生産は、弱含んでいる。雇用・所得環境をみると、緩やかに持ち直している。

### 2. 各論

#### (1) 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

輸出は、一部に弱い動きがみられる。

設備投資は、増加している。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに回復している。

#### 業態・品目別の需要動向

大型小売店販売 (百貨店、スーパー、ドラッグストア等)	持ち直している。
コンビニエンスストア販売	堅調に推移している。
家電販売	持ち直している。
乗用車販売	持ち直している。
宿泊・観光施設の入込み	回復している。

住宅投資は、弱い動きとなっている。

## (2) 生産

生産は、弱含んでいる。

### 業種別の生産動向

織 維	弱含んでいる。
紙 ・ パ ル プ	減少している。
化 学	弱い動きとなっている。
プラスチック製品	低調に推移している。
非 鉄 金 属	堅調に推移している。
食 料 品	持ち直しの動きがみられる。
はん用・生産用機械	一頃に比べると生産水準が切り下がっている。
電 気 機 械	低調に推移している。
輸送機械（造船）	高操業となっている。

## (3) 雇用・所得

雇用・所得環境をみると、緩やかに持ち直している。

## (4) 物価

松山市の消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、2%程度のプラスとなっている。

## (5) 企業倒産

企業倒産は、前年を上回って推移している。

## (6) 金融情勢

実質預金、貸出金とも前年を上回っている。貸出約定平均金利は、前月比上昇した。

以 上